

市民の声を市政に

19人がより良い市政を目指して

一般質問

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したもので、すべての質問と答弁は、市議会ホームページの録画中継やYouTubeで視聴できます。

霧島市議会 中継 検索

※一般質問は9月8日～11日に行いました。

問 以前質問したサテラ

新たな企業誘致の進捗は

いく。



古民家を改装したサテライトオフィス (徳島県神山町)



問 後継者育成に積極的

事業承継の支援で後継者

育成に積極的な取組を

その他の質問



テクノロジーを活用した
新たな取組を

山田 龍治 議員

問 デジタルファースト宣言を行い、デジタルと自治体運営を掛け合わせた取組を示す考えはあるか。

答 サテライトオフィスについては、すでに先行して取り組んでいる民間企業のア.ideaやノウハウを活用しながら、リノベーションまちづくりの手法を用いることなどにより推進していく。



児童虐待防止のため
子育て支援、家庭教育の
充実・強化を

植山 利博 議員

問 子育て支援・家庭教育・児童虐待に対する市の取組はどうか。

答 「子育て世代包括支援センター」で妊娠・出産・子育ての不安や悩みを解決するため、専任の母子保健コーディネーターや保健師が継続的な支援を行う。核家族化などにより、家庭や地域の教育力の低下が指摘されるなか、家庭教育学級や子育て講演会など参加型学習の取組を進め、警察や児童相談所との連携強化を図る。

産業建設常任委員会

産業建設
常任委員会

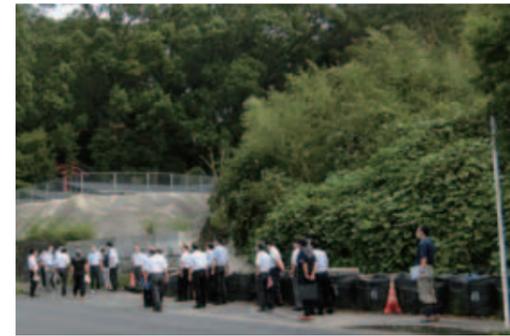
◎蔵原 勇 ○久保 史睦 川窪 幸治 宮田 竜二 阿多 己清 松元 深
池田 綱雄 厚地 寛 池田 守 ◎委員長 ○副委員長

産業建設常任委員会では、1件の条例改正、市道路線の廃止、1件の陳情を審査

注目!

無秩序な開発行為の差し止めと災害防止を求める陳情

1. 開発工事の差し止め並びに隣接する山林への境界、環境保全対策を求めて欲しい
2. 雨水の流失に伴う流水地域の災害発生の未然対策を講じて欲しい
3. 里道の復旧復元を図って欲しい



現地調査 (9月15日) 風景

池田 綱雄 議員



Q 開発工事の差し止めについては、法的拘束力が無いと説明があったが、開発者にどのような指導を行い、今後はどのように取り組んでいくのか。

A 現地で開発者と一緒に立ち合って確認を行い、現状把握した上で指導書を通じた。開発者から意見書の回答もあり、今後も鹿児島県と連携をとって対応協議を続ける。

宮田 竜二 議員



Q 雨水での土砂流出災害未然対策として土嚢を設置しているが、台風の時などは現状で大丈夫か。

A 現場を頻りに確認し、未然防止のために土砂の撤去作業を継続していく。

松元 深 議員



Q 本日の現地調査で里道の現状が確認できたが、修復可能か。

A この里道は、幅が狭いので、まずは測量自体が可能かどうか確認し、里道の復旧が効果的か、災害防止のための対策を検討する。

川窪 幸治 議員



Q 開発者への指導以外に学校や地域住民の方々の安全を考慮して市として何か対応できないか。

A 市の関係部署はもとより、鹿児島県とも協力して、本件を早く解決できるように対応していく。

久保 史睦 議員



Q 市民の命を守るという観点から、責任を取るくらいの覚悟はあるのか。

A 当然ながら、所管する範囲内において、責任を負う考えである。



現地調査風景②